



VQScollabo モバイルミーティングタイプ (MM)

講師用操作マニュアル

for Android

VQSマーケティング株式会社 V((Q))S

VQScollabo モバイルミーティングタイプ (MM)

講師用操作マニュアル for Android

目次

1. 入室	p.3
2. 画面レイアウト	p.4
3. 機能操作説明	p.5
①及び② 映像の拡大	p.5
③ 音量の調整	p.5
④ チャット機能	p.6
⑤ ホワイトボード	p.6
⑥ カメラの切り替え	p.8
⑦ 動作情報表示	p.8
⑧ カメラ・マイク・スピーカーの情報・設定	p.8
⑨ Video/Audio の切り替え	p.9
⑩ 退席	p.9

1. 入室

※教室の作成は、予約可能な ID で教室の予約を行う必要があります。

「VQScollabo 管理者用操作マニュアル」を参照してください。

※動作には Wi-Fi 環境を推奨いたします。

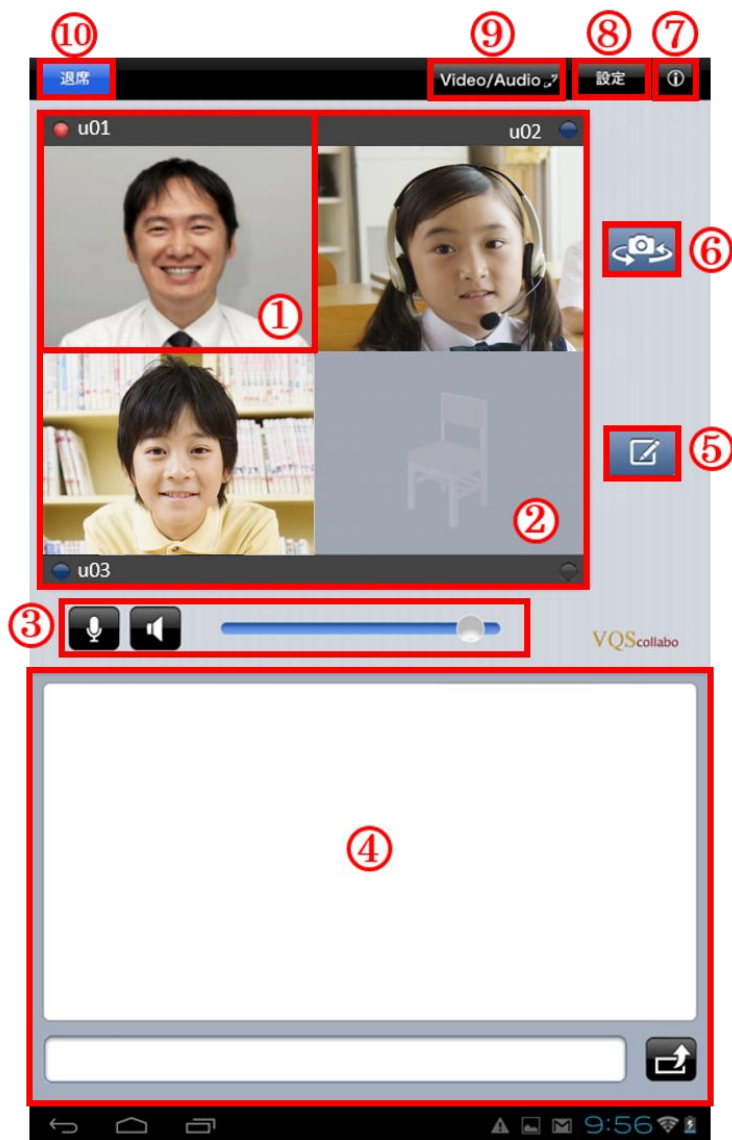
- (1) アプリ「VQSC MM」を起動したあと、「入室」ボタンをタップしポータルサイトを表示します。
- (2) 「入室」ボタンをタップし入室します。



※入室できない場合

- ◆授業情報に何も表示されない場合は、参加可能な会議がない状態です。
- ◆「入室」ボタンが赤色で表示されている場合は、他の方が同じユーザーIDで入室中です。IDの重複を確認してください。
- ◆「入室」ボタンが黒色で表示されている場合は、授業情報で開始時間・終了時間を確認してください。
- ◆上記の項目に当てはまらず、尚且つ2分程時間をおいてから「クリックで表示更新」をタップしても改善されない場合は、管理者様にお問い合わせください。

2. 画面レイアウト

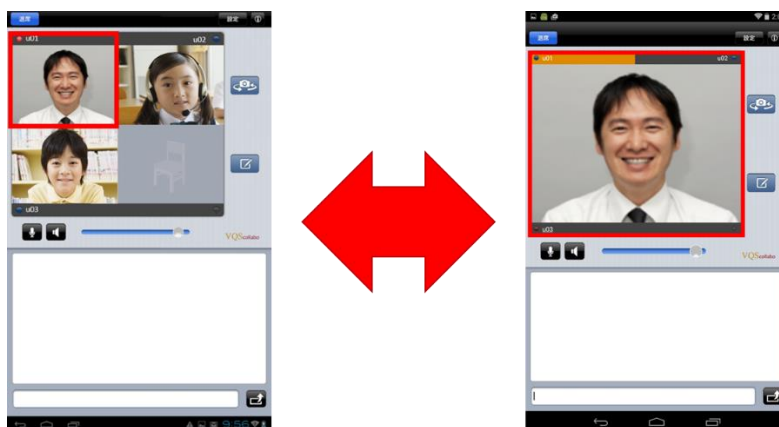


- ① : 講師の映像
- ② : 生徒の映像 (イスの表示は空席を表す)
- ③ : 音量調整
- ④ : チャット機能
- ⑤ : ホワイトボード
- ⑥ : カメラの切り替え
- ⑦ : 動作情報表示
- ⑧ : カメラ・マイク・スピーカーの情報・設定
- ⑨ : Video/Audio の切り替え
- ⑩ : 退席

3. 機能操作説明

①及び② 映像の拡大

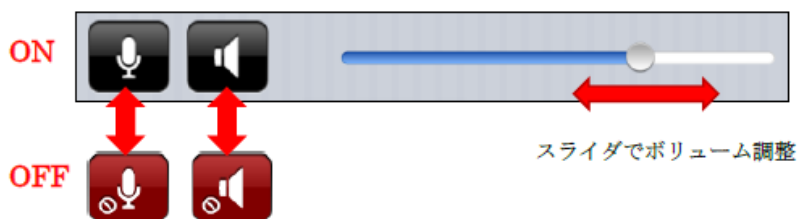
各ユーザー映像をタップすると、映像を拡大できます。
元に戻す場合は拡大された映像をタップします。



③ 音量の調整

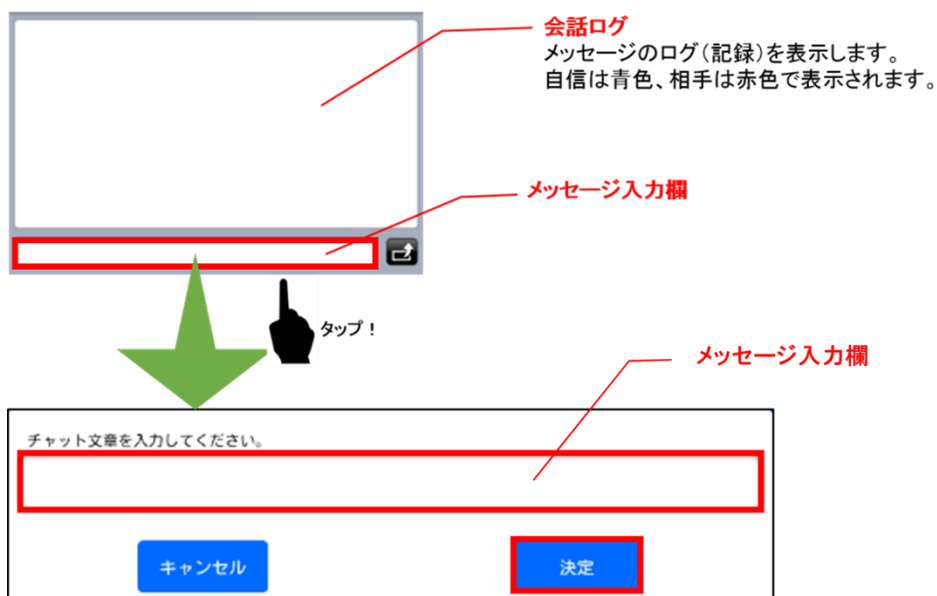
スピーカーの音量をスライダで調整できます。
※ここではマイクの音量は調整できません。

アイコンをタップすることで ON/OFF を切り替えます。



④ チャット機能

- (1) 「メッセージ入力欄」をタップすると、メッセージ入力ダイアログが立ち上がります。
- (2) 文章を入力し、「決定」をタップします。
- (3) メッセージが会話ログに表示されます。

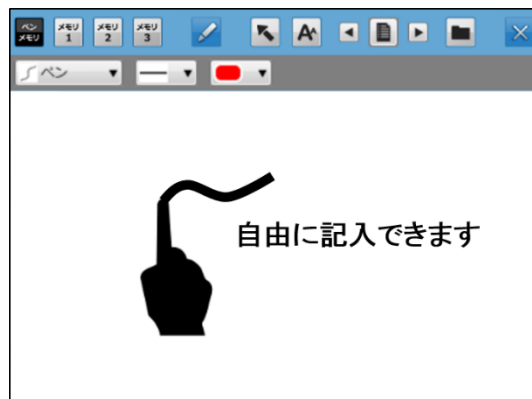





⑤ ホワイトボード

資料を表示するホワイトボード機能を利用します。

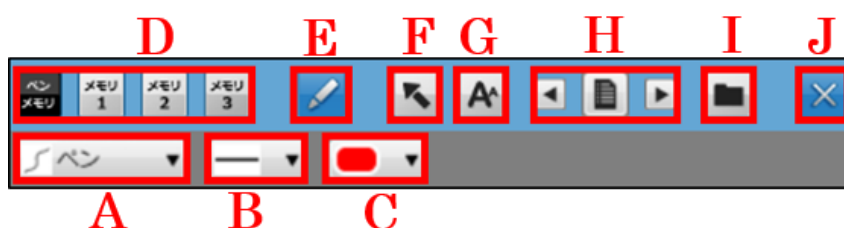
画面右側の「ホワイトボード」ボタンをタップしてください。

真っ白なホワイトボードが立ち上がります。




その他の操作	
ホワイトボードの拡大・縮小	ピンチアウトで拡大。 ピンチインで縮小できます。 
表示領域のスクロール	指2本でスワイプしてください。 
表示を元に戻す	ホワイトボードをダブルタップ してください。 

◆ホワイトボード操作パネル




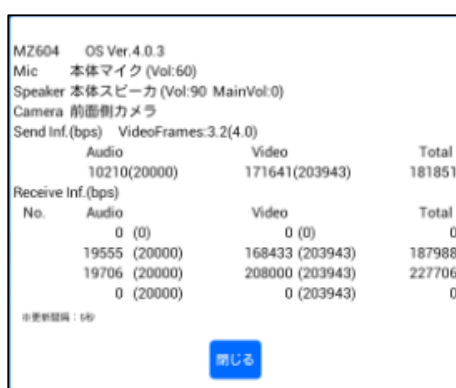
- A** ペン種を選択をします。ペンの他に図形の貼り付け、消しゴムがあります。
- B** ペン／図形の太さを変更できます。
- C** ペン／図形の色を変更できます。
- D** ペン／図形の設定を3メモリまで保存できます。
「ペンメモリ」をタップし、変更するメモリを選びます。
次に、ペン種・太さ・色を選択し「決定」をタップすれば完了です。
保存した設定をメモリ1～3をタップするだけで、簡単に呼び出せます。
- E** 書き込みのON/OFFを切り替えます。
- F** 指示棒を表示します。
- G** 「テキスト」ボタンをタップし、表示された目印をドラッグし開始位置を指定します。テキストを入力し、スライダでフォントサイズを変更します。決定をタップするとホワイトボードにテキストが入力されます。
- H** 「資料」ボタンをタップすると、ダウンロードした資料をホワイトボードに表示できます。講師が資料を表示すれば、生徒全員に同じ資料を表示します。資料の上からも書き込めます。
- I** 「ブリーフケース」をタップすると各種操作を行えます。
◆開く・・・ギャラリーの画像ファイルを読み込みます。
◆白紙にする・・・ホワイトボードを白紙の状態にします。
◆書き込みのみを消去する・・・資料は保持したまま、書き込みを消去します。
◆書き込んだ内容を保存する・・・ホワイトボードの内容をギャラリーに保存します。
- J** ホワイトボードを非表示にします。

⑥ カメラの切り替え

「」をタップすると Android 内蔵カメラの内向き/外向きを切り替えられます。

⑦ 動作情報表示

- (1) 「」ボタンをタップすると、「動作情報」ダイアログが立ち上がります。
- (2) CPU 負荷や送受信情報を表示します。






MZ604	OS Ver. 4.0.3		
Mic	本体マイク (Vol:60)		
Speaker	本体スピーカ (Vol:90 MainVol:0)		
Camera	前面カメラ		
Send Inf.(bps)	VideoFrames:3.2(4.0)		
	Audio	Video	Total
	10210(20000)	171641(203943)	181851
Receive Inf.(bps)			
No.	Audio	Video	Total
	0 (0)	0 (0)	0
	19555 (20000)	168433 (203943)	187988
	19706 (20000)	208000 (203943)	227706
	0 (20000)	0 (203943)	0

※更新間隔：5秒

閉じる

⑧ カメラ・マイク・スピーカーの情報・設定


「」をタップするとスピーカーとマイクの音量調整画面が立ち上がります。

「」「」のスライダで音量を調整してください。

それぞれをタップすることでミュート（消音）になります。



⑨ Video/Audio の切り替え

「」をタップすることで全員のカメラの ON/OFF が切り替えられます。

回線の負荷を軽減する場合にご利用ください。

⑩ 退席

「退席」をタップしてください。「退席します。よろしいですか?」と表示されるので「はい」を選択すると退席します。

—以上—

著作：VQSマーケティング株式会社



URL <http://www.vqs-m.co.jp>

E-mail vqs.sales@vqs-m.co.jp

開発・運営：株式会社オサムインビジョンテクノロジー

販売・サポート：VQS マーケティング株式会社

2014/11/26

※Android は、Google Inc.の商標です。

※Server Based Converter Copyright (c) 1999- Antenna House, Inc. All rights reserved.

